

新しい地方経済生活環境創成交付金を活用した事業にかかる効果検証結果等について

事業名	要介護認定DX化事業
事業概要	当市の介護認定審査会は14合議体（委員数90名）あり、年間270回程度、紙の資料を用いて原則集合形式で開催している。この審査会資料をデータ化し、タブレット端末を各委員に貸し出し、クラウドサービスに接続することで、即時に資料の配布が完了することによる郵送にかかる日数の削減や、審査会をオンライン化することによる委員の移動時間削減により委員の資料確認期間を多く確保し、認定までに要する期間の短縮や適正な要介護認定の実施、紙資源削減、印刷費、委員の交通費等の費用の削減を図る。
具体サービス	【介護認定審査会環境整備】 ・認定審査会印への資料の作成や送付等の効率化を図るため、介護認定審査委員用のタブレット端末を導入する。（端末導入台数90台） ・事務局は審査会資料を作成後PDF化し、クラウドへアップロードする。通信環境を整備し、委員はタブレットから、PDF化した審査会資料をクラウドより閲覧する。 ・審査会をオンラインで開催できる環境を整え、適切な審査会開催回数を確保できる体制を構築する。

実施体制	名称	団体・事業者概要	事業における役割			
	副市長	事業実施責任者	進捗管理			
	CIO補佐（外部委託）	アドバイザー	本市におけるデジタル化の方針・方策等についての的確な提案や助言を行う			
	高齢者支援課	事業担当課	タブレット端末・通信環境・クラウドサービス環境整備、オンラインによる介護認定審査会の運営、市介護認定事務、介護認定審査会事務局			
	行政改革室	連携部署	効果の測定、周知・広報			
	デジタル推進課	連携部署	事業の客観的なアドバイス			
	秘書広報課	連携部署	周知・広報			
	デジタル化推進会議	全体企画・調整	全体の進捗管理、客観性に基づくアドバイス			
	NTTドコモビジネス(株)中国支社 (株)NTTドコモ中国支社山口支店	委託事業者	システムの実装、保守・管理			
	介護認定審査会委員	岩国市介護認定審査会	要介護・要支援認定の二次判定			
	岩国市医師会	関連する地域のステークホルダー	介護認定審査会委員の選出			
	岩国歯科医師会	関連する地域のステークホルダー	介護認定審査会委員の選出			
	市内福祉・医療関係機関等	関連する地域のステークホルダー	介護認定審査会委員の選出			
事業開始年度	令和7年度					
事業費	交付対象事業経費	28,354,700円				
	交付決定額	14,177,350円				
KPI	指標（単位）			R 7	R 8	R 9
	オンラインによる審査会開催件数	目標値	70	200	11	
		実績値	11	—	—	
	審査会1階催における審査会委員の資料確認可能期間	目標値	5	6	7	
		実績値	5.48	—	—	
	要介護認定結果までの平均日数	目標値	31	30	29	
		実績値	31.96	—	—	
	介護支援専門員へのアンケートの実施	目標値	50	70	80	
実績値		52.5	—	—		

課題及び今後の対応方針	評価にあたり、介護認定申請の代行申請やケアプランを作成する介護支援専門員等にアンケートを行い、岩国市の要介護認定についての満足度について把握する事ができたが、今後アンケートの結果に基づき介護認定の改善点等を検討するには材料が不足すると考えられる。次回調査実施時（令和9年3月）には改善点等の検討にあたり追加する必要がある調査項目を洗い出し、評価指標（満足度）に係る調査内容に加えた形でアンケート調査を実施し、今後の要介護認定の改善に役立てていくものとする。
-------------	---

担当 (連絡先)	福祉部高齢者支援課 (0827-29-2533)
-------------	-----------------------------